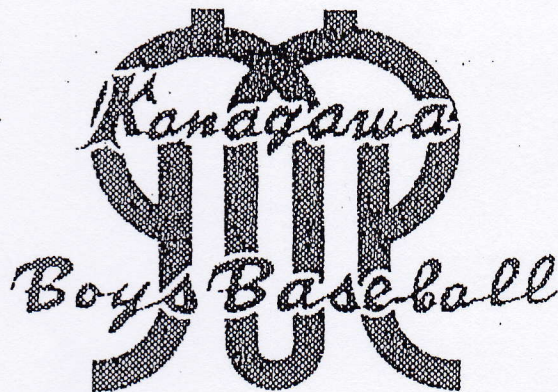


# リスト杯

## 神奈川県学童軟式野球選手権大会

# 2016



主催 神奈川県少年野球連盟学童部

共催 リスト株式会社

# 2016リスト杯

## 神奈川県学童軟式野球選手権大会

主催 神奈川県少年野球連盟学童部

(神奈川県野球連盟学童部)

共催 リ ス ト 株 式 会 社

1. 開催期間 平成28年7月17日(月)～7月31日(金)
2. 会場 横浜スタジアム・境川遊水地公園少年球場・相模三川公園球場  
原宿横山スポーツ広場
3. 出場チーム 県行政区分割代表(県下各地区代表 54チーム)
4. 出場資格 各支部大会での優勝チームもしくは支部長の推薦  
または本部の推薦を受けたチーム
5. 大会規定 (財)全日本軟式野球連盟発行の競技者必携にもとづく
6. 大会参加費 1チーム ¥6,000(主将会議に持参のこと)
7. 参加締切 7月10日(日)主将会議に参加申込書2通提出
8. 主将会議 7月10日(日) 於、かながわ労働プラザ 午後6時  
(横浜市中区寿町1-4 Tel 045-633-6110)
9. 開 会 式 7月17日(日) 9:00 於、横浜スタジアム
10. 予 選 7月23日(土)・24日(日)・25日(月)  
(7/16プロ野球フェリスターゲーム雨天中止の場合、23/17:00に変更)
11. 閉 会 式 7月31日(日) 午前9:00 決勝・準決勝・閉会式  
於、横浜スタジアム
12. 後 援 (高校野球が順延した場合、日程が変更)  
神奈川県野球連盟・神奈川県・神奈川県教育委員会  
横浜DeNAベイスターズ・横浜野球友の会
13. 特別協力 神奈川新聞社
14. 協 力 ナガセケンコー株式会社・株式会社共同写真企画
15. 問い合わせ 神奈川県少年野球連学童部(今村方)

事務局 045-334-3509 携帯 090-2651-0767

当日フラカート、団旗不要

## 大会役員

大会会長	リスト株式会社 代表取締役	北見 尚之
大会副会長	神奈川県少年野球連盟学童部 会長	鈴木 一誠
〃	神奈川県野球連盟 会長	山口 宏
〃	神奈川県野球連盟 副会長	松野 皎
〃	神奈川県野球連盟 副会長	潮田 智信
〃	神奈川県野球連盟 副会長	浅野 敏明
〃	神奈川県野球連盟 副会長	和田 勝利
大会委員長	神奈川県野球連盟 理事長	小林 三郎
大会副委員長	神奈川県野球連盟 副理事長	中島 久敏
〃	神奈川県野球連盟 副理事長	高橋 章
〃	神奈川県野球連盟 副理事長	丸山 隆
大会運営委員長	リスト株式会社 専務取締役	菅野 浩
大会運営副委員長	リスト株式会社 G統合マーケティング CS推進部 課長	海藤 義弘
大会事務局長	リスト株式会社 G統合マーケティング CS推進部	窪島 京子
大会事務局 (総括)	神奈川県少年野球連盟 学童部 理事長	今村 勝也
(総務・進行)	神奈川県少年野球連盟 学童部 育成委員長	坂井 克之
大会審判委員長	神奈川県野球連盟 審判部長	工藤 勉
大会審判長	神奈川県少年野球連盟学童部 競技運営委員長	北見 保久
大会副審判長	神奈川県少年野球連盟学童部 競技運営副委員長	柳田 清
〃	〃	緑川 信幸
〃	〃	伊藤 修治
〃	〃	内村 澄弘



# 実行委員会

## 開会式配置

配置番号	担 当	役 名	氏 名
1	チーム受付	競 技 委 員	
2	集合場所整理	競 技 委 員	
3	場外中間整理	競 技 委 員	
4	行進入口整理 (行進先導)	競 技 委 員	
5	場内行進整理	競 技 委 員	
6	場内整理	競 技 委 員	
7	場内整理	競 技 委 員	
8	場内整理	競 技 委 員	
9	場内整理	競 技 委 員	
10	場内整理	競 技 委 員	
11	場内整理	競 技 委 員	
12	行進停止位置整理	競 技 委 員	
13	国旗掲揚	競 技 委 員	
14	来賓受付	常 任 理 事	
15	来賓接待	競 技 委 員	
16	進行	事 務 局 長	
17	ゲート (スタンド入口)	競 技 委 員	
18	救護係	参加全チームの監督・コーチ	
19	連絡		
20			

注：当日の服装は原則として、ポロシャツ・グレーのズボン・連盟帽・白い靴

# 開会式次第

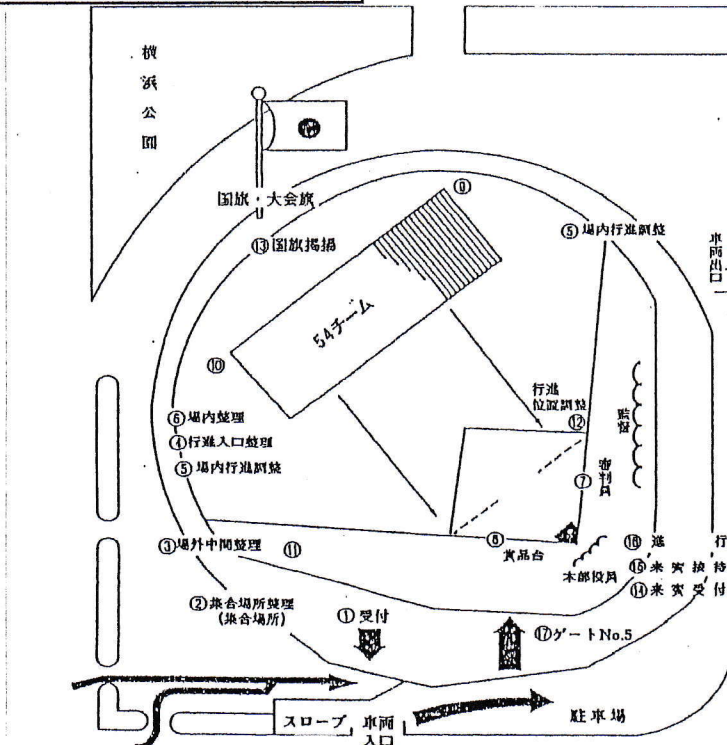
7月17日(日)

於 横浜スタジアム

- 8:00 役員・審判員集合・受付スタンバイ
- 8:30 受付開始 参加賞
- 8:50 選手集合・場内準備
- 9:00 選手外野へ集合・整列(縦列)  
選手行進 (停止ラインまで)
- 1 大会宣言
- 2 国旗掲揚
- 3 優勝旗返還 (レプリカ贈呈)
- 4 大会会長挨拶 リスト株式会社 代表取締役 北見 尚之
- 5 主催者挨拶 神奈川県少年野球連盟学童部会長 鈴木 一誠
- 6 来賓挨拶
- 7 特別協賛社挨拶
- 8 大会審判長訓示 神奈川県少年野球連盟学童部部長 北見 保久
- 9 選手宣誓 (抽選番号9番を引いたチームのキャプテン)
- 10 参加賞授与 (抽選番号34番を引いたチームのキャプテン)
- 11 選手外野で集合写真撮影
- 12 選手退場

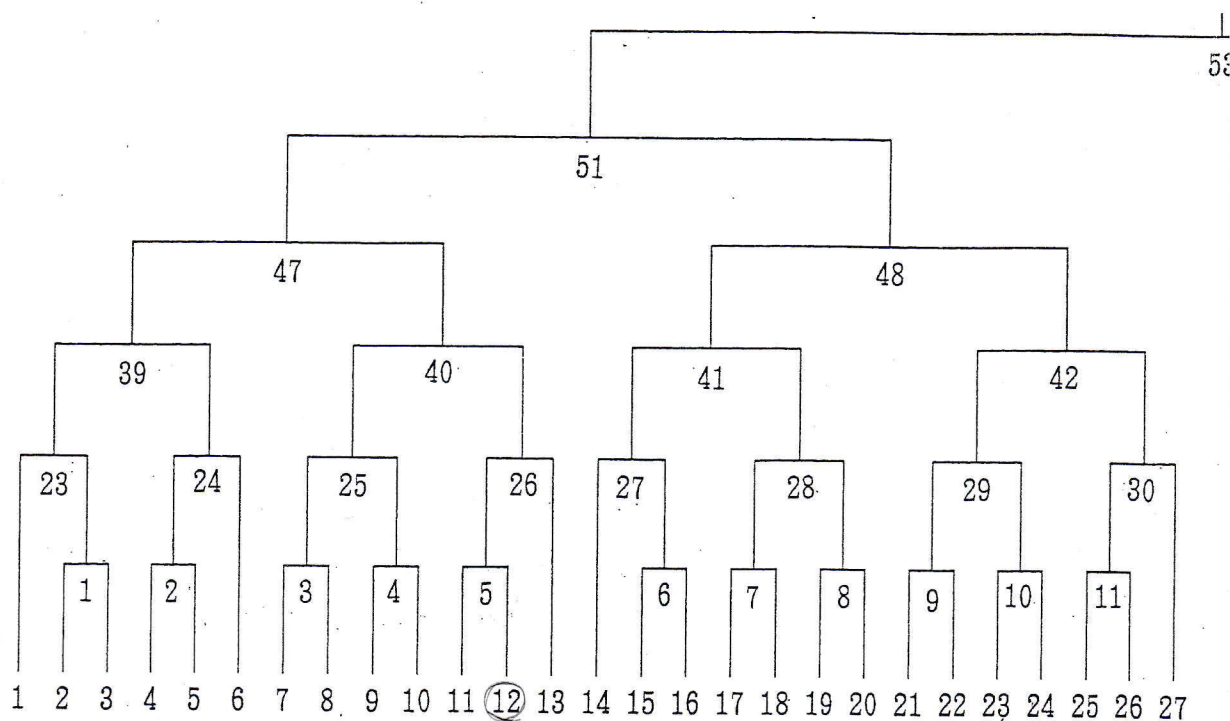
## 開会式配置

横浜スタジアム見取図



神奈川県学童軟式

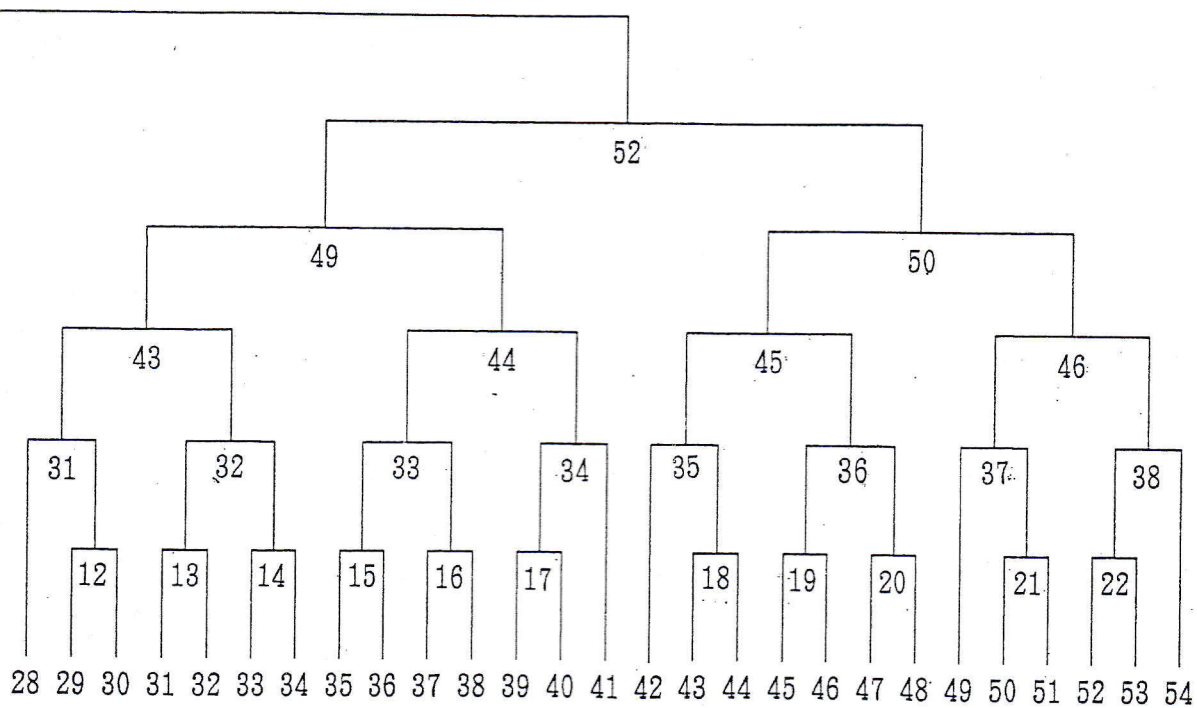
優



ト 杯

式野球選手権大会

勝





# 2016リスト杯神奈川県学童軟式野球選手権大会

日 程 表

神奈川県少年野球連盟学童部

月	日	曜	球 場 名	第1 9:00	第2 10:40	第3 12:20	第4 14:00	第5 15:40
7	17	日	横浜スタジアム	開会式				
7	23	土	相模三川公園B1	1	2	3	4	
	〃	〃	相模三川公園B2	⑤	6	7	8	
	〃	〃	相模原原宿グラウンド(B)	9	10	11	12	
	〃	〃	相模原原宿グラウンド(C)	13	14	15	16	
	〃	〃	神明台スポーツ広場 A	17	18	19		
	〃	〃	神明台スポーツ広場 B	20	21	22		
	24	日	相模三川公園B1	23	24	25	26	
	〃	〃	相模三川公園B2	27	28	29	30	
	〃	〃	境川遊水地公園少年球場 A	31	32	33	34	
	〃	〃	境川遊水地公園少年球場 B	35	36	37	38	
	25	月	相模三川公園B1	39	40	47		
	〃	〃	相模三川公園B2	41	42	48		
	〃	〃	境川遊水地公園少年球場 A	43	44	49		
	〃	〃	境川遊水地公園少年球場 B	45	46	50		
	26	火	境川遊水地公園少年球場 A・B	予備日				
	31	日	横浜スタジアム	51	52	53	閉会式	

# 閉会式次第

7月31日(日) 於 横浜スタジアム

1. 役員整列 役員整列
2. 選手入場 選手入場
3. 成績発表 成績発表
4. 表彰 表彰

◎ 優勝チーム  
賞状・優勝カップ  
優勝旗  
優勝楯

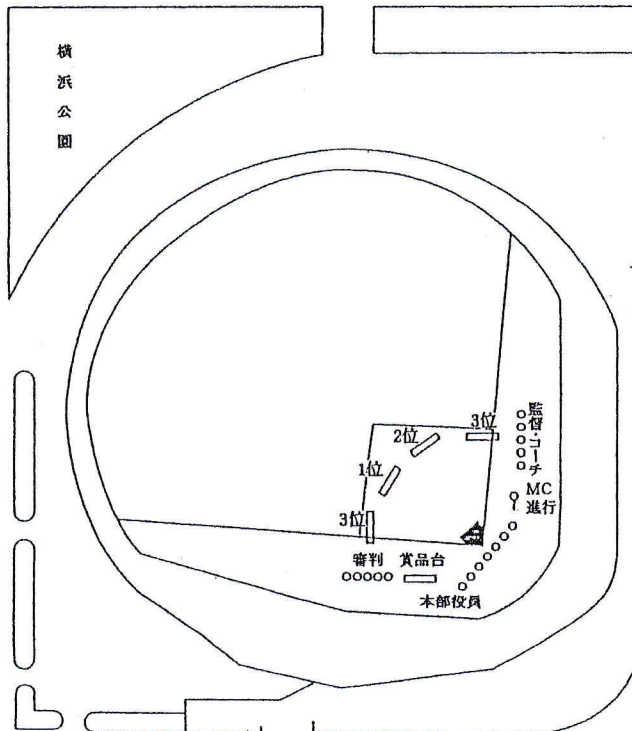
◎ 準優勝  
賞状  
準優勝カップ  
準優勝楯

◎ 第三位チーム  
賞状・三位カップ  
三位楯

5. メダル授与
  6. 大会会長挨拶
  7. 共催社代表挨拶
  8. 閉会宣言
  9. 選手退場 選手退場
  10. 役員退場
  11. 後始末をして全員退場
- リスト株式会社代表取締役 北見 尚之  
神奈川県少年野球連盟学童部会長 鈴木 一誠

## 閉会式配置

横浜スタジアム見取り図



# 大会運営に関する事項

学童部の大会は、野球公認規則、競技者必携および大会特別規則を適用します。

## 1. 参加資格

(1) 小学生で編成され登録された単独チームとします。

【注】大会だけのために編成されたチームの参加は認めません。

(2) 選手の登録は10名以上20名以内とし、男女を問いません。

## 2. 会議は、監督主将会議とする。

監督主将会議には、監督とユニフォーム着用の主将が出席すること。

① 監督主将会議で、抽選会を行います。

② 会議で決められた事項は、チーム全員に必ず徹底させてください。

## 3. 大会特別規則

(1) 試合は7回戦とし、試合開始の「プレイ」宣告後、1時間30分を経過したらそのイニングが最終回となります。

【注】決められた時間が経過したら、回数に関係なく正式試合となります。

(2) タイブレイク方式（特別延長戦）

7回を終了して同点の場合、決められた時間が経過して同点の場合はタイブレイクで行います。

タイブレイク方式は、前回の最終打者を一塁走者、その前の打者をそれぞれ二塁、三塁の走者（投手は除いてもよい）とし、無死満塁の状態にして1イニング行い得点の多いチームを勝ちとします。勝敗が決定しない場合は、更に継続打順でこれを繰り返します。なお勝敗が決定しないときは、抽選で勝敗を決定します。

【注】大会の運営上7回が終了するか、決められた時間が経過して同点の場合は、タイブレイク方式を行わず、抽選で勝敗を決定する場合があります。

(抽選) 抽選は○×式とし、○印の多いチームの勝ちとします。

(3) 得点差によるコールドゲーム

点差によるコールドゲームは、3回10点差、5回7点差とします。

#### (4) 特別継続試合

試合が5回以前に中止になった場合（ノーゲーム）でも、5回が過ぎて同点で試合が中止になった場合（正式試合でタイゲーム）でも、再試合にしないで翌日又は後日特別継続試合として試合が中止になったイニングから試合を継続して行います。

なお、特別継続試合は、中断された試合と通算して1時間30分まで行います。

#### (5) 投手の投球制限

投手の投球については、肘、肩の障害防止を考慮し、一日7イニングスまでとします。

但し、タイブレーク方式の直前のイニングスを投げ切った投手に限り一日最大9イニングまで投げるができます。

【注】投球イニングに端数が生じたときの取り扱いは三分の一回（アウト一つ）未満であっても一イニング投球したものとして数えます。

## 競技運営に関する事項

1. その日の第1試合は試合開始予定時刻の30分前までに、第2試合以降は前の試合の4回終了時までには打順表3通（登録された全員を記入し、必ずふりがなを付けたもの）を監督と主将が大会本部に提出し、登録原簿と照合ののち、球審立合いのもとに攻守を決定すること。（専用のメンバー表が本部にあるので取りに行き記入及び提出）

【注】前の試合が早く終了した場合は、次の試合を試合開始予定時刻前に開始することがありますので、試合開始予定時刻30分前には球場に到着して前の試合の経過に注意してください。

2. ベンチは、組み合わせ番号の若いチームを一塁側とする。

(1) 試合中ベンチに入れる人員は、登録されユニフォームを着用した監督30番  
コーチ29番・28番及び選手20名以内と、チーム代表者、マネージャー(2名)  
スコアラーとします。（ベンチスタッフ マネージャー合計8名）

【注】選手は、必ず10名以上ベンチに入らなければならない。

なお、ベンチに入れる全員が、スポーツ傷害保険に加入し、大会期間中に起きた傷害事故等は、当該スポーツ保険の適用を受けること。

また、健康保険の被保険者名と番号の控えを持ってきてください。

- (2) ベンチ内で電子機器類（携帯電話、パソコン等）携帯マイクの使用を禁止する。  
なお、ベンチ内でメガホン一個に限り使用ができます。

### 3. 使用球と用具・装具

- (1) 大会使用球は連盟公認のC号ボールとし、大会本部で準備します。
- (2) チームはユニフォーム、アンダーシャツ等は、同色、同形、同意匠の物を使用すること。但し、スパイクについては、同色、同形の物であれば使用できます。（金具の付いたスパイクは使用できません）  
尚、裾幅の広いストレートタイプのユニフォームの着用は禁止します。
- (3) ユニフォームの袖の長さは両袖同一で、左袖に日本字又は、ローマ字による県名を必ず付けなければなりません。  
尚、他のものを付けることはできません。

### (4) バット

金属製バット・ハイコンバットは、JSBBのマークの付いた公認バットを使用すること。

### (5) 捕手の装具

捕手は、連盟公認のマスク・ヘルメット・プロテクター・レガーズを使用すること。また、危険防止のためファールカップも必ず装着すること。

- (6) 打者、次打者、走者、ベースコーチも連盟公認のイヤーフラップ付きのヘルメットを着帽すること。

4. シートノック行う場合は5分間を限度とします、シートノックの時、補助員としてコーチ（背番号28、29）も認めます。（シートノックは準決勝のみ有）

ただし、大会運営上シートノックを行わず試合を開始することもあります。

5. 球場内での練習は外野に限り行うことを認めます（フリーバッティングは厳禁です。）

6. 小雨の場合でも、球場の使用が可能な場合は試合を行うことがあります。

### 7. 雨天時の連絡先

学童部事務局 045-334-3509 携帯 090-2651-0767

学童部審判長 045-801-8071 携帯 090-4927-5115

学童部育成委員長 046-223-2507 携帯 090-4664-0535

ヤカリ

# 連盟取り決め事項

## 1. ファウルボールの処理について

ファウルボールが打たれた場合は、一塁側のもは一塁側ベンチが、三塁側のもは三塁ベンチが、本塁後方のもは攻撃側で処理してください。

## 2. 攻守交代の時には、ボールを必ず投手板近くに置いて交代すること。

## 3. 試合のスピードアップについて

### (1) 準備投球について

投手の準備投球は、試合開始の表裏及び救援時には投手は捕手を相手に5球(時間にすれば1分以内)とし、次回からは3球とします。

### (2) 攻守交代について

攻撃側は、第三アウトが成立したら、プレーヤーは速やかにベンチを離れて駆け足で守備に向かうこと。特にバッテリーは、準備投球があるから、率先してベンチから出ること。

### (3) 守備側のタイムの回数制限について

捕手を含む内野手が、1試合に投手のところへ行ける回数は、7イニング試合にあっては3回以内とします。

尚、延長戦となった場合は、2イニングに1回行くことができます。

投手のところへ行くときは、往復を駆け足で行いプレイの開始を遅らせてはなりません。

### (4) 攻撃側のタイムの回数制限について

攻撃側のタイムは、1試合に3回とします。なお、延長戦(特別延長戦も含む)は、2イニングスに1回とします。

### (5) 内野手間の転送球について

内野手間の転送球は、一回りとし、打者が打者席で打撃姿勢を取る前までに投手に返球するようにしてください。

(注) 試合が著しく遅れている場合は、試合の進行を早めるため内野手間の転送球を禁止する場合があります。

### (6) 内野手の投手への返球について。

投手に返球する内野手は守備位置を離れずに投げ渡してください。

(7) 投手の投球間隔について

投手は、捕手のサインを見るときは、必ず投手板について見ることを厳重に実施すること。

(8) 投手の塁への送球について

離塁していない塁への送球は遅延行為でボークになります。また無用と思われる塁への送球が度を過ぎると審判員が判断したら、反則行為とみなされます。

(9) 捕手について

投球を受けた捕手は、その場から速やかに投手に返球すること。

(10) 打者について

打者は、速やかに打者席に入って打撃姿勢をとること。また、打者席内でサインを見ること。

次打者は、次打者席で低い姿勢で待機すること。投手も必ず実行すること。

(11) 走者について

ファールボールが打たれたときは、速やかに戻って、元の塁に触れること。

(12) 内野手について

内野手が投手の所へ集まるときは、往復を駆け足で行い、このためにプレイの開始を遅らせてはなりません。

(13) ベンチについて

ベンチから無用とおもわれるサインを送ることは許されません。

(14) ネックウォーマの着用は季節を考慮し着用することができます。

(15) サングラスは、大会本部の承認なしに使用することができます。

ただし、ミラーレンズの使用を禁止する。

(16) その他の事項については、全日本軟式野球連盟発行の競技者必携、少年野球に関する事項を読んでください。

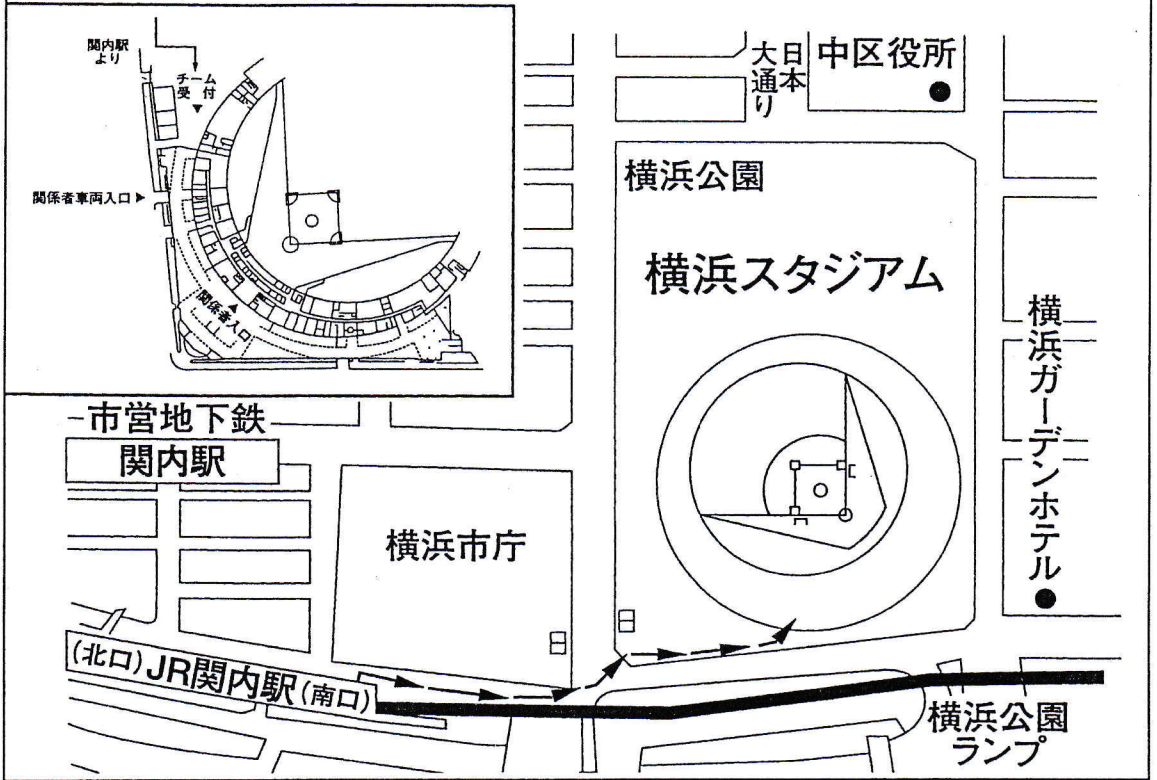
4. その他（記念写真の撮影について）

チーム集合写真等は「共同写真企画」が試合開始前に撮影します。

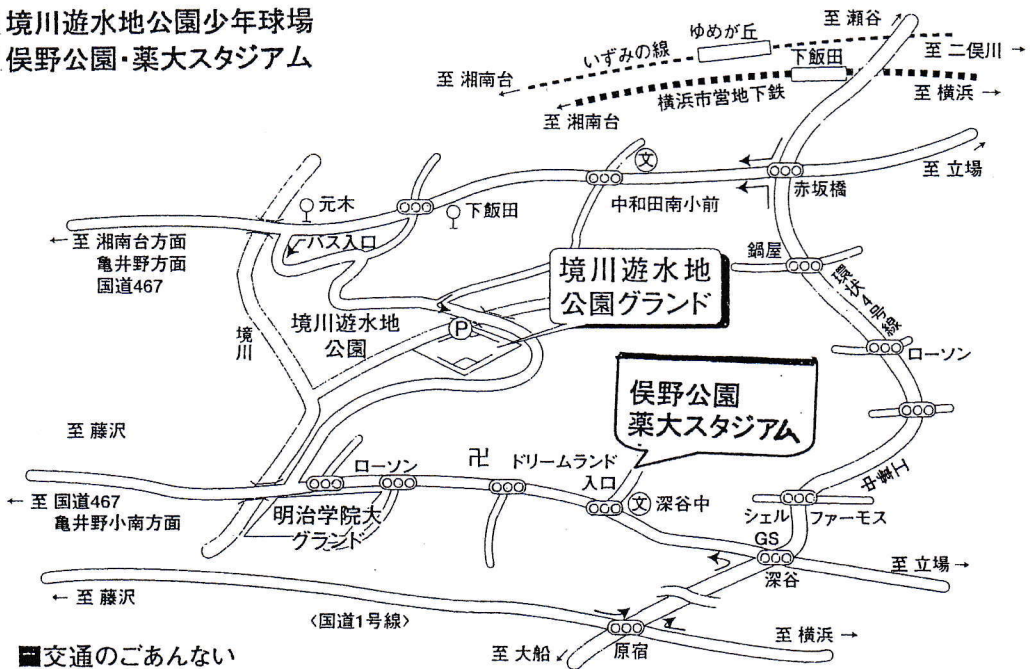
後日、同社から見本がチームに送付されますので、それを見た上で申し込んでください。

# 会場一覧

## ■横浜スタジアム (開会式)



## ■境川遊水地公園少年球場 ■俣野公園・薬大スタジアム



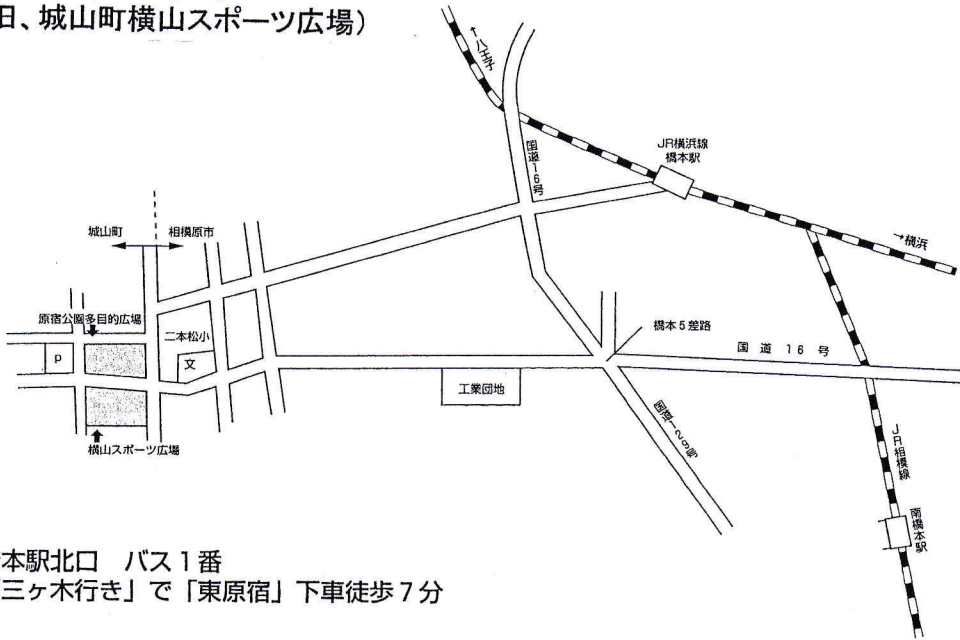
### ■交通のごあんない

- 環状4号線瀬谷方面から右折、原宿からは左折で、普通車は中和田南小前の信号を左折で進む
- 大型バスは、元木バス停の橋の手前で、矢印の通り左折し、道路に沿って進む
- 国道1号線原宿より矢印の通り進み、明治学院大グラウンドの先、境川の橋の手前を右折、道なりに進む
- 小田急・相鉄・市営地下鉄湘南台駅東口からバス「元木」下車徒歩15分



# 会場一覧

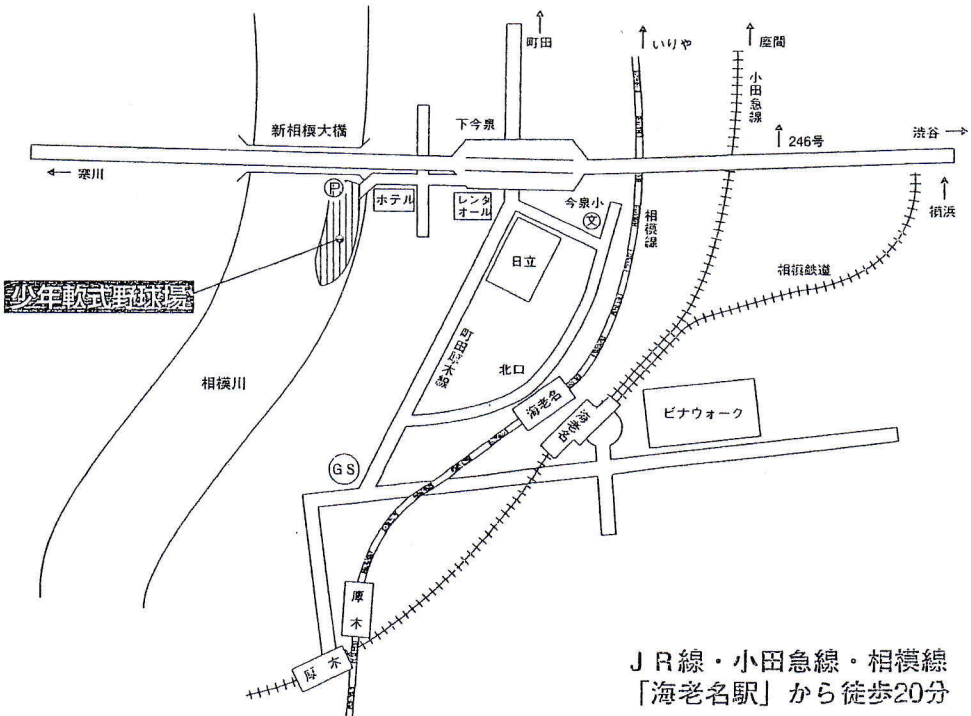
## ■ 相模原・原宿グランド (旧：城山町横山スポーツ広場)



橋本駅北口 バス1番  
「三ヶ木行き」で「東原宿」下車徒歩7分

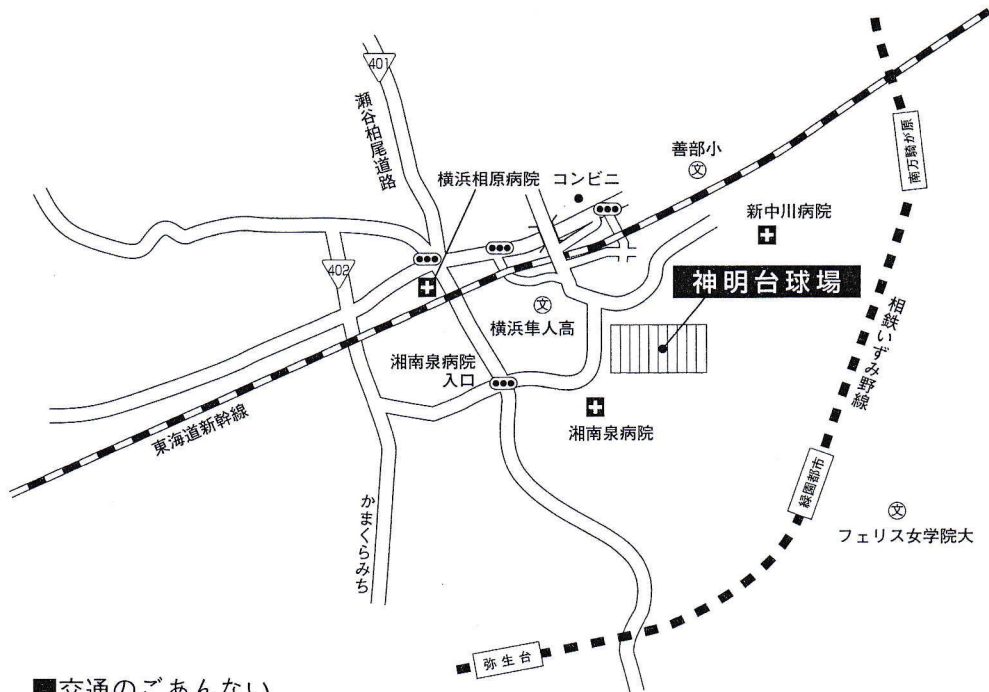
## ■ 相模三川公園 (旧：海老名市上郷スポーツ広場)

7:00 南内 各チーム 台までOK



JR線・小田急線・相模線  
「海老名駅」から徒歩20分

■神明台球場



■交通のごあんない

■相鉄いずみ野線「緑園都市駅」または「弥生台駅」から徒歩30分

お 願 い

ゴミは、各自でお持ち帰りください。

問い合わせ

神奈川県少年野球連盟学童部 045-334-3509・090-2651-0767 (今村方)

(神奈川県野球連盟学童部)